



本庄ロータリークラブ 週報 No.51-10

国際ロータリー第2570地区 第4グループ

第2442回 例会 2013年9月12日(木)

卓 話

会 長 矢島淳一 会長エレクト 萩原達夫 副会長 笠原 勝 飯塚明男 幹 事 巴 高志
2013~14年度国際ロータリー会長 ロン D.バートン 第2570地区ガバナー 中井眞一郎

進 行 : SSAチーフ 茂木 正 点 鐘 : 午後12時30分 矢島淳一 会長 ソング: 我らの生業・4つのテスト

会長挨拶



矢島淳一会長

皆さん、こんにちは。ようこそ9月第二例会に大勢の会員の皆様にお越しいただきました。まことにありがとうございます。

本日の御客様をご紹介します。国際ロータリー第2770地区PG中村靖治様と熊谷RCパスト会長木島一也様です。中村様には後ほど卓話を宜しくお願い致します。さて、先日2020年のオリンピック開催が東京に決まり、日本中が喜びに沸きました。スペイン、のマドリード、トルコのイスタンブールを退けての決定でしたが、トルコがなぜ日本に対して大変な友好国であるか考えてみたいと思います。御存じの方もいらっしゃると思いますが、答えはズバリロータリーの友8月号に書かれています。今年の1月26日第2640地区のIMで申本町町長の田嶋勝正氏が講演で詳細に述べています。明治23年9月16日に600名を乗せたトルコの艦船エルトゥールル号が申本町沖で座礁しました。そして町民あげて懸命に救助したこと、後にトルコよりお礼の申し出に対してそのお礼は亡くなられた遺族の為に使ってほしいと申し出を断ったこと。いまでもトルコは教科書にのせて語り継がれているようです。

その後、95年がたって、イラン、イラク戦争が起きた時、多くの日本人がイランに取り残されて日本からの救出の飛行機が向かう事ができ困っていた時、トルコ政府が救援機を送ってくれました。それには日本人だけ乗って、自国のトルコ国民は歩くか車で帰ったそうです。なんとも感動的な恩返しの話です。それでは、宜しくお願いします。

来訪者紹介



熊谷ロータリークラブの木島一也パスト会長様です。

幹事報告



巴 高志幹事

1.当地区よりガバナー月信Vol.3がメールにて届いておりますので、コピーを回覧しますので必要な方は事務局に

- お申し付け下さい。
- 2.ロータリーの友事務局よりロータリーの友英語版の注文書が届いております。
- 3.本庄市社会福祉協議会より赤い羽根共同募金協力のお願いが来ています。

地区・各委員会報告

地域活性化委員会委員長

岡芹正美会員



9月7日、地区の社会奉仕セミナーが開催。4つの小委員会に分かれおり各小委員会より説明がありました。

親睦委員会委員長

今泉憲治会員



親睦委員会より秋の移動例会についてお知らせをします。世界文化遺産となった富山、そして、ロープウェイを下りながらの紅葉の中の芦ノ湖。又夕食は、うかい鳥山で建物は岐阜県の合掌作りでの食事です。ふるっての参加お願いします。

ロータリーの友9月号紹介

斎藤一英会員



9月号を読ませて頂いて感じた事をお話します。9月は青少年月間という事で、子育て支援また児童、生徒による

交流会。スポーツを通じての育成支援。ロータリーによる青少年に対する事業が記載されていまして、私も地元の学校で野球の指導をしていまして、ロータリーにも大変お世話になっています。

改めて今月号を読みロータリーの素晴らしさ感じさせて頂きました。

**卓 話 国際R第2770地区パストガバナー
元RI研修リーダー 中村靖治様**



皆さんこんにちは、ロータリーでは12歳から30歳までを新世代と呼んでいます。そして、新世代を青少年と今年7月より変えられました。ロータリーは、出席を大事にしています。やはり例会を通じてお互いに親睦を深め自分を磨こうではないか。ロータリーにはルールが有り例会は年間の50%は出席、ホームクラブでは最低で30%を出席しなくてはならない。ロータリーに入会した目的、1.多くの方と交流しネットワークを広げたい。2.自分の職業を通じて知り合いを深めて自らを見つめ直し企業の発展をしたい。3.地域社会の色々なニーズがあるから少しでも応えて協力したい。4.国際ロータリーだから国際流を身につけて国際交流を体験してみたい。5.若い人との交流を通じて育成指導にあたって、若い人と交流を深めたい。この5つです。こらがロータリーの綱領をざっくり言った言葉なんです。そして、ロータリーを作られた米山さんは、ロータリーは人生道場だから例会に来て、あの人を先生として見て自分の事業、心を謙さんしなさい。とおっしゃっているのです。だから例会は大事なんです。我々は他の団体と違うのは、職業奉仕を目的としている事、すなわち職業を通して社会にサービスをする貢献するのだと考えれば解りやすいと思います。だからロータリーアンはバッチを付けているだけで社会に貢献している訳です。ロータリーアンは超我の奉仕を掲げており、我を超えた奉仕活動、職業奉仕を学んで行かなければならないと思います。田中作次氏が言う忍耐と介入と謙虚さを持っていれば必ずやロータリーアンになれるよと言っております。50年を迎えた本庄RCは本当に素晴らしいクラブだと思います。本日は本当に有難うございました。

謝 辞



高橋福八パストガバナー
話の内容もさることながらロータリーアンの中で一番話実が上手です。間の取り方も天下いっぴんですよ、本当に勉強になりました。有難うございました。

**ニコニコBOX
木島一也様**

熊谷RCの木島です、今日はMUでお世話になります。クレーン車のリース業をしておりますが、天井クレーンのついた倉庫業もやっております。

加藤玄静会員

- 1.中村研修リーダーようこそ、本日も宜しくお願いします。
- 2.熊谷パスト会長木島さんようこそ。青年会議所以来の古い友人です。

笠原 勝会員

9月の誕生祝いありがとうございました。おいしくいただきました。

山本道彦会員

中村研修リーダー卓話ありがとうございます。

茂木聡会員

元RI研修リーダー中村靖治様ようこそ本庄RCへリスボン国際大会会場ではお世話になりました。

**矢島淳一・巴 高志・橋本恒男・渋澤健司
中島高夫・竹並栄一郎・下山正男・小杉公良
今泉憲治・横尾セツ・福島文江・関根 貢
春山茂之・渋谷修身・戸谷清一・萩原達夫
高柳育行・内野昭八郎会員 以上です。¥26,000**

出席報告

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席会員数	出席率
74名	8名	66名	42名	78.7%

次回プログラム発表

卓 話
9月19日(木)12時30分～



編集後記

9月6日、矢島会長、笠原副会長、野田新世代部門委員長、金井広報雑誌委員長の4名は、27日『青少年希望の風』講演会の講師であります西川PG、山根りんさん両方との最終打ち合わせに志木市へ行ってまいりました。尚、山根さん(18歳)は、3.11.でお母様を亡くされていて『ロータリー希望の風奨学金』を受けられている方です。また、今年の3月には天皇皇后両陛下の前で、岩手県遺族代表のこたばを述べられた方でもあります。

広報雑誌委員会 金井福則・山田喜一・金沢喜作・関根 貢

■例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄
Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp
ホームページ
<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>